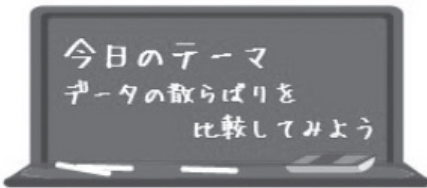


Studyaid D.B. でプレゼンテーション授業 にトライ!

今回の Studyaid D.B. information は、前回に引き続きプレゼンテーション授業に使えるアイデアを特集します。今回は“実践編”として、「データの分析」での単元を例に、プレゼンテーション機能をご紹介します。

はじめに 「データの分析」でプレゼンテーション授業を実践!



前回の授業では、データの代表値について考えたね。今日はデータの散らばり具合について考えてみよう。新しい言葉も出てくるからしっかりおさえていこう!!

導入 平均値、中央値は一緒だけれど…

▼教科書「数学 I」164 ページ

A	1, 1, 2, 2, 3, 3, 4, 4, 4, 4, 5, 5, 5, 5, 6, 6, 7, 8, 8, 9, 10
B	3, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 5, 5, 5, 5, 5, 6, 6, 6, 6, 6, 7
C	1, 2, 3, 3, 3, 4, 4, 4, 4, 5, 5, 5, 5, 6, 6, 6, 6, 7, 8, 10

(単位は点)

それぞれのデータをヒストグラムにすると、次のようになる。

3つのデータは、いずれも中央値が5点、平均値が4.95点だね。ただ、ヒストグラムの形はどうか?

教科書の紙面を映して効率アップ

黒板に図やグラフを書き写して説明することはありませんか？
そんな時、データやヒストグラムなどは書き写すのがちょっと大変ですね。
プレゼンテーション機能では、教科書の紙面をスクリーンなどに映して必要な箇所を拡大できるので、書き写す手間が省け、効率アップにつながります。

紙面に書き込んで解説

Studyaid D.B.のペン機能で書き込みをして説明を補うことができます。
電子黒板がないから書くのが大変…という場合は、黒板やホワイトボードに投影し、チョークやホワイトボードマーカーで直接書き込むのもおすすめです。

展開 散らばり度合いを比較するには…



「四分位数」は新しい言葉だね。きちんと理解しよう！！

教科書「数学 I」165ページ ▶

マーカ―やブラインドを利用して重要語句を確認する

新しい語句や概念を学ぶ場面でもプレゼンテーション機能は有効です。マーカ―機能は、書いた線が半透明になるので、文章を強調して見せたいときに最適です。ブラインド機能は、紙面の内容を部分的に隠したり、クリック操作ではがしたりできます。要点や重要語句にあたる部分を隠しておき、授業中に確認しながらはがしていくといった使い方が可能です。

四分位数のコンテンツ ▶ データの個数や、中央値、四分位数の表示/非表示を切り替えて見せることができます。

クリックしてコンテンツを呼び出し

いろいろな場合で、四分位数を考えてみよう。データの個数が9個の場合、四分位数はこうなるね。では、データの個数が10個になると…？

n=10にすると…？

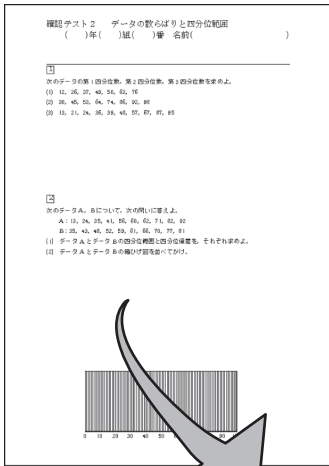


コンテンツを利用して理解を深める

デジタル指導書では、生徒の理解を助けるコンテンツを収録しています。動きをともなって見せるグラフなどのシミュレーション・アニメーションや、立体図などを収録。教科書紙面では表現しきれない内容も見せることができます。



演習 「四分位数」を求めてみよう



▲実用 PrinT



実用PrinTでさっとプリント演習

Studyaid D.B. には、すぐに使えるプリント集「実用PrinT」を収録しています。

開いて印刷するだけで授業中の演習プリントとして活用できます。

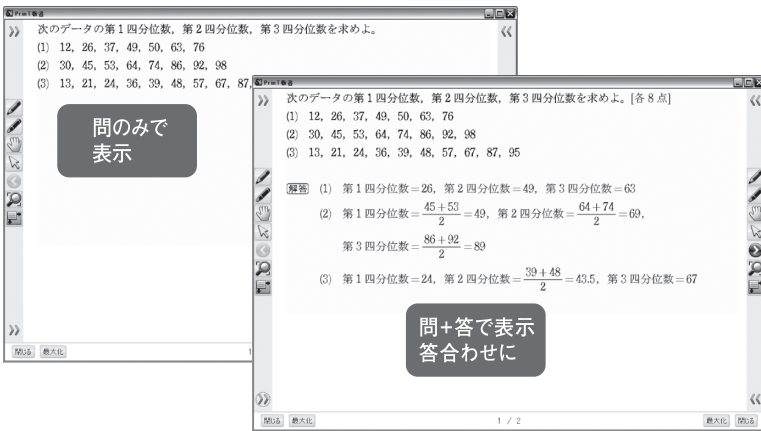


PrinT板書でプリントと黒板が直結

教科書紙面だけではなく、Studyaid D.B. で作成したプリントをプレゼンテーション用に表示することができます。

表示範囲(プリント全体/1問ずつ)の切り替えや、レイアウト内容(問/答/解説)の切り替えが可能です。

教科書紙面同様に、拡大や書き込みなどができるので、答合わせの効率アップにもつながります。



▲PrinT板書

答合わせをしよう。
まずは(1)から。第1四分位数は26、第2四分位数は…



数研出版の公式ホームページをご存知ですか？

Studyaid D.B. をお使いの先生方に、以下のサービスを行っております。

- ・ Studyaid D.B. アップデート版の公開
- ・ Studyaid D.B. 操作のQ&A

数研出版 ソフトの広場 **検索**

